

心友

第39号

障がい者支援施設

「ニューライフ君田」

広島県三次市君田町東入君357-1

TEL.0824-53-2080



新事業体系への移行にあたって

施設長 増岡孝紀

陽光が天地に満ち溢れ、万物が生き生きと輝く季節を迎えました。

平素から、皆様には一方ならぬご支援ご協力を賜り、改めて深く感謝を申し上げます。

さて、障害者自立支援法の全面施行から三年余り、社会福祉法人備北福祉会では、身体障害者療護施設ニューライフ君田及び身体障害者通所授産施設君田作業所が、四月一日より同法の定める新事業体系に移行しました。

しかし、その障害者自立支援法も、民主党による新政権の誕生を受け、平成二十五年八月を目途に廃止され、総合的な障害者福祉法制に移行するとか。猫の目のように変わるわが国の福祉制度ですが、今後の障害者福祉の方向性、即ちその思想的なバックボーンがどっちに向くのが気になるところです。

政府傘下の組織「障がい者制度改革推進会議」等におけるこれまでの論議の中では、「障害者の権利に関する条約」のコンセプトを基本的に踏襲していくという方向性が示されています。それは、社会生活上の困難のためなんらかの支援を必要としている人々を社会の構成員としてそのまま包

み込んでいく、つまり、多様な個性や価値観を許容でき、誰も差別されたり排除されたりしない共生社会を構築することが重要であるという考え方(インクルーシブ)です。こうしてみると、それは私たちが今まで取り組んできた方向性とスタンスとして近いのではないかと思われまます。むしろ私たちが目指してきた方向性が、新しい総合法制のもとでより具体化していくのではないかという期待を持っていいのではと。

しかし、制度改革の度に溜息をつかされてきたこれまでの経緯を思えば、障害者福祉の今後、巷間言われる政治・経済・社会情勢のように、「この混沌として不透明な状況はいつまで続くのか。」と言ったところでしょうか。

いずれにしても、私たちにとって重要なのは、自らの目指すべき方向をしつかりと見据えて動じないことです。さまざまな困難を抱える人々の人生に寄り添うとはどういうことなのか。支援を受けながらも自分の本心に基づいて生きようとする意欲を大切にサービスタとは何なのか。そのことに迫ろうとする日々の努力こそが目標とならなければならぬ。新体系移行に当たって、そんなことを痛感している今日この頃です。

日中活動

4月より新体系移行にともない、入浴日と週末以外、午前・午後2時間半ずつ日中活動を行っています。

始める前にご利用者にアンケートを実施し、その中から希望が多かったものをピックアップさせて頂きました。

内容は曜日によって違い、脳をトレーニングする計算や漢字クイズ、癒しの場を共有してもらうために懐かしい音楽や遊びなどを行うスヌーズレン、感性の刺激をうながす映画鑑賞など、色々な活動をしています。

日	水	金
6	7	9
マズレン	ゲーム 玉入れ	シワ校
13	14	16
マズレン	映画鑑賞 ゲーム	映画鑑賞 クイズ
20	21	23
マズレン	ゲーム オオカー	映画鑑賞 クイズ
27	28	30
マズレン	ゲーム	映画鑑賞

日中活動予定表

個人のニーズは多種多様であるため、全員の意欲を同じように高めるのはなかなか難しいことですが、他のご利用者と同じ空間で時間を共有し触れ合うことにより、少しでも施設の生活が豊かで楽しいものになつていけば良いなと思つています。



協力し合って製作中



日中活動で皆さんが作成された鯉のぼり



合間にちょっと一息のコーヒータイムです



トランプが大のお気に入りです

まだまだ始めたばかりで、希望通りの事が出来ている訳ではありませんが、これから少しずつでも、日中活動が、施設で生活されるなかで、プラスになるように頑張りますので、ご指導・ご協力よろしくお願ひします。

在宅福祉部

お花見会

四月十日(土)に在宅福祉部のお花見会がありました。今回は、増改築をして新しくなった室内や、脱衣場・事務所など家族の皆さんに見学をしていただきながら、室内での開催となりました。



ご利用者、ご家族合わせて二十六名参加されました。お弁当を食べながら、カラオケやビンゴゲームで盛り上がり、また、普段なかなか会えないご家族の方々の会話も弾みゆつくりと過ごされました。

バス旅行



四月二十七日(火)に東広島で開催されていたサーカスを見にいきました。当日はあいにくの雨で少し肌寒く感じましたが、総勢十七名の参加がありました。途中、福富町の道の駅で昼食をとり会場へ行きました。会場内は雨漏りがいたるところで気になりましたが、演技が始まると舞台に集中され一つの技に拍手をさされていきました。特にサーカスの目玉である空中ブランコでは頭上を見上げ見入っておられました。





お花見のごちそう、おいしいよ

お花見



お花といっしょに笑顔も咲く♪



4月10日、ニューライフ君田のお花見会が行われました。
前日まで雨でしたが、当日は晴れて暖かくなり、満開の桜の下で
盛大に行う事が出来ました。
ご家族のみなさまにご協力いただき、楽しいひとときとなりました。
その模様をご紹介します。



満開の桜をステージに



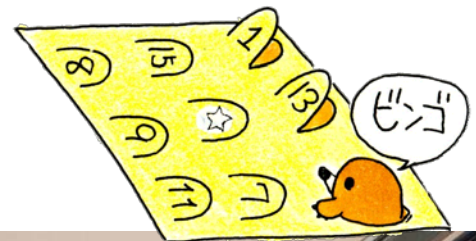


素敵な笑顔で、ハイ・チーズ

ふろくらむ
ビンゴゲーム
カラオケ
〇×クイズ
職員出し物(サックス)



ビンゴで盛りあがりました



桜の下で歌声も弾む♪

職員紹介

理学療法士 横山愛佳 やすか

はじめまして。本年度4月より、ニューラ
イフ君田で理学療法士として勤務させて
いただいております、横山愛佳です。

私は、今年理学療法士になつたばかりで、
まだ右も左も分かりません。ですが、今ま
でに学校で学んできたこと、実習で得てき
たものを活かして、少しでも皆さんのお役
に立てればと思っております。

まだまだ現場に不慣れで、利用者の方
だけでなく職員の方でも、話した事が無い
という方は多いかと思いますが、お気軽に
話しかけていただけると嬉しいです。

入所・通所・松伯園と色々な場所に顔
を出しているので、一日でも早く皆さんに
顔と名前を覚えていただけるように頑張
りたいと思います。

これからよろしくお願いたします。



足のむくみのマッサージ



肩のマッサージ、ストレッチ
をしているところ

助成事業完了のお知らせ

平成二十一年度に、左記二件の助成金
の交付を受けて事業を実施いたしました。
ここに事業完了のご報告を申し上げます。
すと共に、広島県共同募金会を始め、ご
支援を頂きました関係各位に謹んで御礼
申し上げます。

一、NHK歳末たすけあい義援金

事業名 身体障害者送迎用
車両整備事業

整備車両名 スズキワゴンR

事業総額 百四十七万八百円

配分金交付額六十五万円

二、事業名 障害者自立支援
基盤整備事業

工事内容 ニューライフ君田
通所施設増築工事

鉄筋コンクリート造

一部木造(準耐火)

建築床面積 三十四、三二一
平方メートル

総事業費 九百三十五万

国庫補助金 二千三百五十万

竣工年月日 八百七十四万円

平成二十二年二月二十八日

温かいお心を

ありがとうございます

山坂 昭雄 様

NTTOB会 様

星野 いち江 様

大前 宏一 様

菊池 実 様

君田保育所 様

編集後記

5月になり、少しずつ過ぎやすくな
ってきました。これから、田植えや、
木々の芽吹きなどで目にもあざやかな
新緑が広がる時期です。

今年のGWは最大で11連休となる人
もあり驚きました。連休中には広島
フラワーフェスティバルや、福岡の博
多どんたく等、全国各地の様々な催し
物に行かれた方や、また家でのんびり
と過ごされた方もおられると思います。
どのように連休を過ごされた方も、天
候による気温の差など健康にも気をつ
けて、これからのすがすがしい季節を
過ごして下さい。